



# 知的音楽情報処理に関する研究

[キーワード: 音楽情報処理, 情報検索, 信号処理]

講師 大野将樹

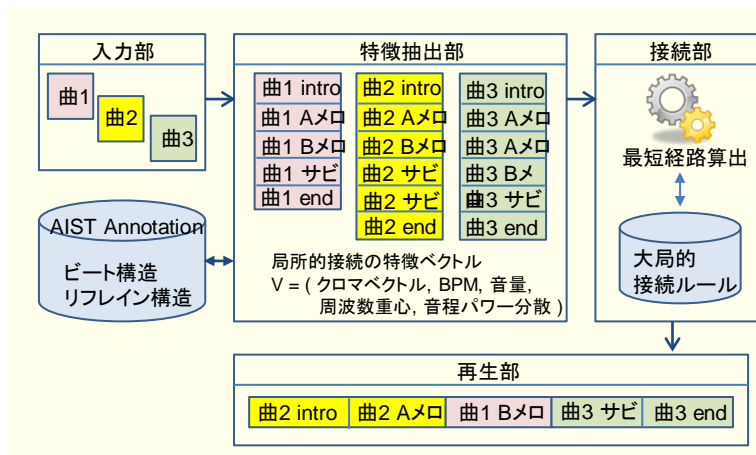
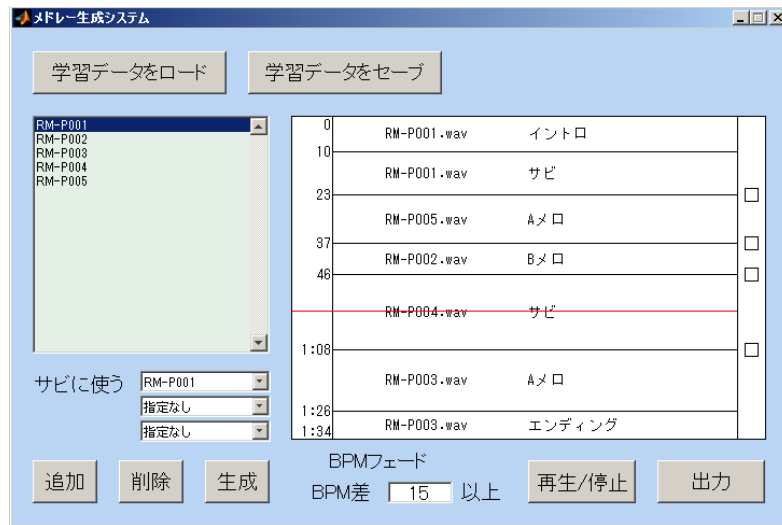


図1 メドレー曲自動生成システム

近年、音楽配信サービスの拡大によって、いつでも、どこでも、数千万曲もの音楽データベースから、聴きたい楽曲を選べる環境が整っています。あらゆる音楽がデジタル化され、情報通信技術によって、創作・発信・検索・共有される機会は、今後ますます増えていくことでしょう。

私たちは、デジタル音楽を、より便利に、管理を簡単に、より豊かに楽しむために、工学的な視点から音楽にアプローチする、以下の研究テーマに取り組んでいます。

## (1) 音響指紋に基づく音楽検索技術

音響指紋とは、未知の音の断片に対して、それが既知の音と同一かどうかを判定する技術です。音響指紋の効率的な抽出・照合アルゴリズムに関する研究を進めています。

## (2) 能動的音楽鑑賞のための音楽生成技術

デジタル化された音楽を、様々な信号処理技術を用いて加工し、解析的・対話的に聴取するための音楽合成技術について研究しています。

## (3) 音楽構造解析技術

拍節認識、音高推定、和音認識、サビ区間推定のための音響信号技術について研究しています。

分野: 情報学

専門: 知能情報学

E-mail: oono@is.tokushima-u.ac.jp

Tel. 088-656-4735

